

# 部活動実施計画

## 1 目 標

- (1) 放課後における生徒の自主的な活動を助長する。部長を中心とした自主的な活動によって、望ましい集団活動を育成する。 <道徳との関連 4-(7) 4-(4)>
- (2) 常に安全面に配慮しながら、体力の増強を目指すとともに、気力の充実を図っていく。 <道徳との関連 1-(2)>

## 2 活動の方針

- (1) 各部に顧問教師をおき、活動の助言と監督を行う。
- (2) 生徒全員の参加を原則とし、部活動の意義を理解させ、充実した中学校生活を送らせる。
- (3) 対外試合、競技会、コンクール等への参加を経験させることにより、技術の向上を図るとともに、他校との親善の機会とする。
- (4) 部活動のきまりを各部全員に遵守させ、規律ある部活動のあり方を体得させる。
- (5) 週あたり少なくとも2日の部活動休止日を設ける。原則として、日曜日は部活動を休止日とする。ただし、土、日に練習試合や大会等が実施される場合は、別日に休止日を振り替える。
- (6) 部活動練習時間は平日2時間、休日3時間以内を原則とする。
- (7) 活動方針をホームページ等で公開し、また、毎月の活動計画を作成し、前月末までに生徒、家庭に配付する。

## 3 組 織

- (1) 本校には次の部をおく。

### ① 運 動 部

- ・ バレーボール (男子)
- ・ バドミントン (男女)
- ・ 特設陸上 (男女)
- ・ 特設駅伝 ( " )
- ・ 特設スキー〔アルペン〕 ( " ) ※ 希望者がいる場合

### ② 文 化 部

- ・ 特設合唱 (男女)

- (2) 入部は、「部活動参加承諾書」を提出することにより編成する。
- (3) 各部には、部長1名、副部長1名以上をおき、活動計画、予算を作成して運営する。

#### 4 活動規定

##### (1) 活動日と活動時間

- ① 活動日は、学校運営ならびに、生徒の学習に支障をきたさない範囲で活動させる。
- ② 中止になる場合には、学校管理者と係の協議で決定し、生徒に連絡する。
- ③ 活動時間は、原則下表の通りとする。

期 間	最終下校時刻	
	月 ~ 金	週休日・祝日
3月 ~ 4月	17:45	11:15
5月 ~ 7月	18:15	11:15
8月 ~ 10月	17:45	11:15
11月 ~ 2月	17:15	11:15

- ・ 長期休業時には、部活動係が各部の顧問と相談の上、別に計画を立てる。
- ・ 土、日曜、祝日の活動は、顧問が付き、安全や生徒の体調に十分留意し活動する。
- ・ 練習時間の変更がある場合には、管理職、保護者の承諾を得る。

##### (2) 入退部について

- ① 「部活動参加承諾書」を提出する。
- ② 常設部については、1年生は4月中、体力の状況により活動時間を短くすることもあり得る。正式入部は協会登録の都合上4月中に正式に入部させる。

##### (3) テスト前の部活中止について

- 期末テストの前は、土・日・祝日を含め7日間活動を休止する。

##### (4) 部活動日程表について

- ① 毎月の練習日や大会、練習試合への日程を生徒と保護者に伝えるため、前月までに作成して配付する。

##### (5) 対外試合について

- ① 親善と品位を常に保つように努める。
- ② 場所・交通手段・時間等について、計画書を作成し、職員・保護者へ通知する。※起案（係→教務→教頭→校長→保護者）

##### (6) 施設・用具等の使用について

- ① 練習終了後は各部で清掃・整備を必ず実践する。
- ② 用器具の整理、戸締まり、施錠を確実にする。
- ③ 部室、用具室は常に清潔にし、整理整頓に心がける。

##### (7) 服装・用具等について

- ① 活動時の服装は、学校で決められている服装を原則とする。
- ② 部の用具と個人の用具の区別をしっかりとつけ、管理する。